

霧島錦江湾国立公園

KIRISHIMA

TREKKINGMAP

霧島トレッキングマップ

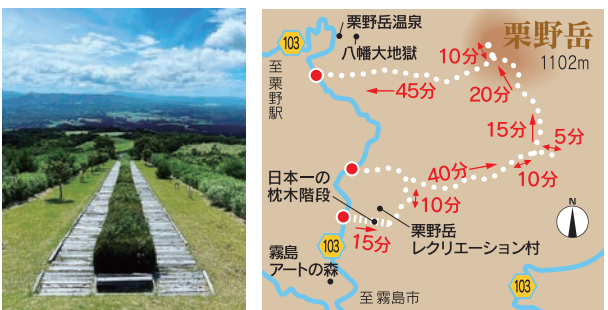
2022.3 現在

えびの岳 (1293m)

えびの高原から南側に目を向けたときに、小高いながらも丘のように見えるのがえびの岳です。韓国岳の登山道からえびの岳を眺めると、直径1kmほどの大きな火口がはっきり見えます。えびの岳の登山道は、火口の縁をなぞるように1時間ほどで一周できます。途中にある展望所からは北側にはえびの高原を、南側には桜島や錦江湾を一望でき、360°のパノラマが広がります。霧島山の中でも比較的古い火山であるため、深い森が発達しているのが特徴で、春には新緑、秋には美しい紅葉を楽しむことができます。

栗野岳 (1102m)

栗野岳は、霧島山の中でも初期にできた古い火山とされています。野外美術館「霧島アートの森」の約200m先に「日本一の枕木階段」があり、その先に「登山道入口」があります。カシワの原生林、もみじ群生地を通り、山頂からは韓国岳や錦江湾、桜島などパノラマが望めます。登山口は3カ所あり、それぞれの周遊ルートを楽しめます。



Information

毎日運行 霧島連山周遊バス

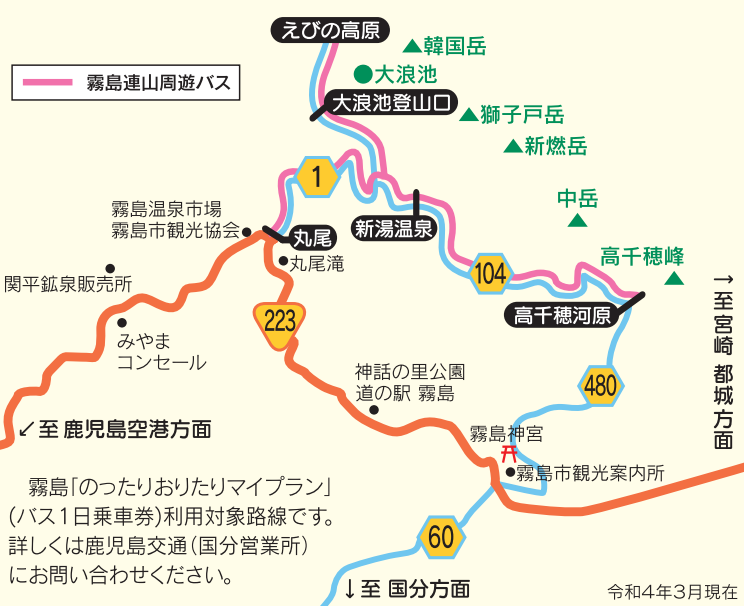
お問い合わせ：鹿児島交通(国分営業所) ☎0995-45-6733

丸尾⇄えびの高原⇄高千穂河原					
丸尾 ①	8:30	10:30	12:30	高千穂河原	15:30
丸尾温泉	8:31	10:31	12:31	湯之野温泉	15:42
硫黄谷	8:35	10:35	12:35	新湯事業所	15:46
霧島いわさきホテル	8:38	10:38	12:38	新湯温泉	15:47
新湯温泉入口	8:45	10:45	12:45	新湯温泉入口	15:48
新湯展望台	8:46	10:46	12:46	新湯展望台	15:49
大瀧池登山口	8:50	10:50	12:50	大瀧池登山口	15:53
新灰展望台	8:53	10:53	12:53	新灰展望台	15:56
つつじヶ丘	8:55	10:55	12:55	つつじヶ丘	15:58
えびの高原(南)	8:56	10:56	12:56	えびの高原(南)	15:59
えびの高原(北)	9:00	11:00	13:00	えびの高原(北)	16:00
つつじヶ丘	9:01	11:01	13:01	つつじヶ丘	16:01
新灰展望台	9:03	11:03	13:03	新灰展望台	16:03
大瀧池登山口	9:06	11:06	13:06	大瀧池登山口	16:06
新湯展望台	9:10	11:10	13:10	新湯展望台	16:10
新湯温泉入口	9:11	11:11	13:11	新湯温泉入口	16:11
新湯温泉	9:12	11:12	13:12	霧島いわさきホテル	16:18
新湯事業所	9:13	11:13	13:13	硫黄谷	16:21
湯之野温泉	9:17	11:17	13:17	丸尾温泉	16:25
高千穂河原	9:29	11:29	13:29	丸尾 ②	16:26
湯之野温泉			13:41		
新湯事業所			13:45		
新湯温泉			13:46		
新湯温泉入口			13:47		
霧島いわさきホテル			13:54		
硫黄谷			13:57		
丸尾温泉			14:01		
丸尾 ②			14:02		

時刻表
QRコード
(市HP)



最新の時刻表は霧島市HPにてご確認ください



霧島山は活火山です！～噴火警戒レベルをチェック！～

霧島山は活火山です！～噴火警戒レベルをチェック！～

噴火警戒レベルに応じて立ち入り規制区域が設定されるため、通行できない登山道や道路がある場合があります。登山前には、必ず噴火警戒レベルを確認し、立入規制がされている場所へは、絶対に入らないようにしましょう。「噴火警戒レベル」は、火山活動の状況に応じ、警戒が必要な範囲と住民等とのべき防災対応を5段階に区分した指標です。



予報・警戒	対象範囲	レベル	登山者・入山者への防災対応
噴火警戒	居住地域及びそれより火口側	5 避難	—
噴火警戒	火口から居住地域近くまで	4 避難準備	—
噴火警戒	火口周辺	3 入山規制	登山禁止・入山規制等、危険な地域への立入規制等(状況に応じて規制範囲を判断)
噴火警戒	火口周辺	2 火口周辺規制	火口周辺への立入規制等(状況に応じて規制範囲を判断)
噴火警戒	火口内等	1 活火山であることに留意	状況に応じて火口内への立入規制等



持っていこう。持って帰ろう。

携帯トイレを
利用しましょう！

登山者による排泄物の処理が深刻な問題となっています。自然の分解力を超える量の排泄物が放置されることは山の環境に悪影響であるばかりか、他の登山者へ不快感を与えます。また、登山道から離れた茂みに入ることや貴重な植物を踏みつけたり、遭難の危険もあります。携帯トイレを使うことで、霧島の美しい自然を守ることができます。登山者のマナーとして、あとに訪れる登山者への思いやりとして、ご協力をお願いします。

地図上で事前に場所をチェックしておきましょう！

携帯トイレ使用の際の注意事項

携帯トイレ販売所

携帯トイレ回収BOX

携帯トイレブース

携帯トイレ販売所

携帯トイレ回収BOX

携帯トイレブース

携帯トイレ販売所

携帯トイレ回収BOX

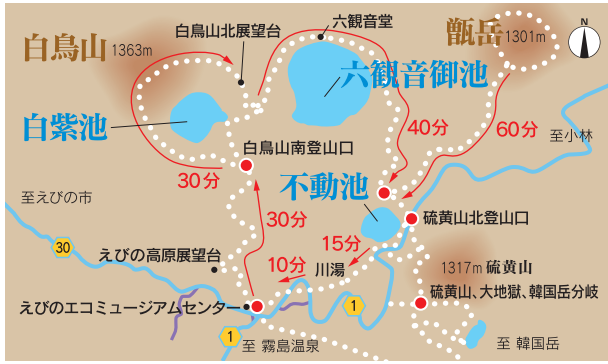
携帯トイレブース

池巡り自然探勝路

白鳥山 (1363m) 甕岳 (1301m)

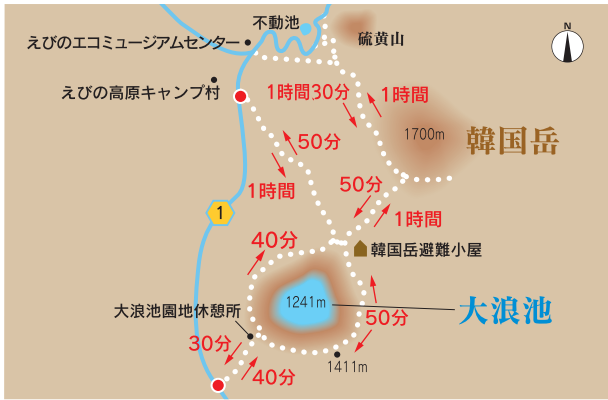
えびのエコミュージアムセンター近くから登山口から、時計回りに三つの火口湖（白紫池・六観音御池・不動池）を巡る池巡りコースは、それぞれの火口湖の表情を楽しみながら、約2時間で一周できるトレッキングコースです。白鳥山の山頂から南には桜島が見える展望が開け、韓国岳の山容も間近に見ることができま。初夏の新緑やミヤマキリシマ、秋には紅葉が楽しめる、生育する植物も多様です。

不動池北側の分岐から片道約60分の甕岳も登山できます。甕岳の火口内にはスキの草原が広がり、中央部は南九州ではめずらしい低層湿原となっており、食虫植物のモウセンゴケが観察できます。頂上からは急勾配で狭い登山道となりますので、迷わないように気を付ける必要があります。



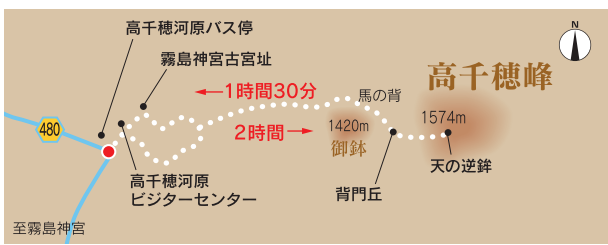
おおなみのいけ 大浪池 (1411m) からくにだけ 韓国岳 (1700m)

霧島山最高峰の韓国岳に登るルートはいくつかありますが、日本屈指の高所に位置する火口湖で、美しい景観を持つ大浪池をめぐって山頂をめざすコースが、変化に富んだトレッキングが楽しめます。大浪池登山口から火口まで40分ほど登ると、眼下に水をたたえた大浪池、その正面にどっしりとした韓国岳を望むことができます。韓国岳への道は大浪池をちょうど半周回り込んだ先に続いています。東回り、西回りのどちらともほぼ距離は同じで、いずれかを登ると、もう一方を帰路にたどればよいでしょう。大浪池火口壁の最高点からいったん下り、避難小屋を経て急登、樹木がなくなると、やがて韓国岳の山頂に達します。



たかちほのみね 高千穂峰 (1574m)

天孫降臨の山として知られる霊峰・高千穂峰は、歴史といひ、山容といひ、霧島山の主峰の風格を十分に備えています。登山口は、高千穂河原ビジターセンターから鳥居をくぐって、古宮址まで参道を歩き、右折して自然研究路を登ると御鉢・高千穂峰の登山道にたどりつきます。樹林を抜けると急な斜面が現れます。茶褐色の斜面を登りきると、御鉢の頂上で、馬の背と呼ばれる火口縁を左方向へ進みます。馬の背は幅が狭いので、強風や濃霧等の時は細心の注意を払う必要があります。馬の背から背門丘(鞍部)に降り、高千穂峰山頂へ続く登山道へ向かいます。山頂にたどりつくくと、天孫降臨伝説の「天の逆鋒」があります。登山口から高千穂峰山頂まで斜面が多く、滑りやすいので足元に注意を払い、また、落石等にも十分気をつけてください。



登山は自己責任が原則です。

- 地震や地鳴り、鳴動等の異常を感じたときは、慌てず速やかに下山してください。
- 事前に登山道の状況確認を行い、ゆとりのある計画をたてましょう。
- トイレは登山口ですませ、山の中では携帯トイレを使いましょう。
- 登山に適した動きやすい服装を心がけ、ザックの中には食糧・警笛・懐中電灯・地形図・コンパス・携帯電話・ラジオ・携帯トイレ等を入れておきましょう。山の天候は変わりやすく、朝晩は冷え込むこともありますので、雨具や防寒具は必ず準備しましょう。
- 入山前には登山届を出しましょう。
- ヘルメットを携行し登山するようにしましょう。

※携帯電話は一部通話できないエリアがあります。

- ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 登山中は禁煙です。
- 登山道では登ってくる人に道を譲りましょう。
- 安全のため、登山道からはずれないでください。沢や火口へは下りないように。
- 登山道の浸食を軽減するため、ストックの先端にはキャップをつけましょう。
- 自然のものは自然のままに。花を摘んだり、動物を捕まえたりしないようにしましょう。また、鹿に餌を与えないようにしましょう。

登山に関するお問い合わせ先

高千穂河原ビジターセンター	0995-57-3224
えびのエコミュージアムセンター	0984-33-3002
霧島市観光協会	0995-78-2115
霧島市観光案内所	0995-57-1588
霧島市観光PR課	0995-45-5111
湧水町観光協会	0995-74-5690
湧水町産業振興課	0995-74-3111
えびの市観光協会	0984-37-2663
えびの市観光商工課	0984-35-1114

登山ガイドに関するお問い合わせ先

霧島市観光ガイド連絡協議会 0995-78-2115(霧島市観光協会内)